

富川市での一週間

2017年8月17日 江見聡一郎

富川市とは？

富川市はソウルと仁川空港との間に位置していて人口約87万人面積約54平方キロメートルの都市。

岡山市と友好都市を結んだワケ

富川市は昔から果樹栽培が盛んで岡山との共通点がある。

日本と違うところ

- ・信号の時間がとても短くてすぐに点滅を始めて20秒ほどしかない。
- ・韓国では先生など目上の人が出たことに対してネー(韓国語ではい)と声を揃えて言うことが多い。



韓国語

- ・カムサハムニダ(ありがとうございます)
 - ・アンニョンハセヨ(こんにちは)
- アンニョンハセヨは時制がない。
親しい人に対してはアンニョンと言う。

韓国語にはパッチムという子音で終わる音があるので、パッチムの後に続く音によって発音が変わることがある。
このパッチムは韓国の人でも難しいらしい。

ホームステイ

たくさんあった行事の中で、ホームステイが一番印象に残った。
ホームステイの家族はとても優しく、ホームステイ中に困ったことは一つもなかった。
最後の日の夜にはケーキを買ってくれた。
ホームステイを通して、言葉が通じなくてもお互いが話したいという気持ちがあればたとえジェスチャーでも通じるということを感じた。



感想

今回の海外派遣を通して韓国の文化や伝統を学ぶことができとてもいい経験になりました。もう一度韓国に行きたいと思った。次に行く時は韓国語で会話をしたい。